



学校だより

天王丘



令和4年9月22日(木)
第18号
観音寺市立栞田小学校
発行

長
子
配
付

栞小タイム「運動」スタート ～ 草抜きもがんばりました！～

台風一過の二十日(火)、栞小タイム(運動)がスタートしました。この日はそれまでの暑さが嘘のように過ぎ去り、涼しく爽やかな中で、朝から元氣いっぱい、栞田っ子が躍動する姿が見られました。

この日は、二・四・六年生がリレーに、そして一年生は長縄に、三年生は鉄棒等、五年生は体育館での体力づくりに取り組みました。リレーでは、トラックの内側で折り返しリレーに挑戦する二年生、小トラックでリレーをする四年生、そしてフルサイズのトラックでリレーする六年生に分かれて同時にスタートします。どの子も、自分のもてる力を全て發揮して走りぬく姿は圧巻です。六年生ともなると、身体も大きく、素晴らしい走りをする子も見せてくれました。

さらにこの日は、運動場が柔らかく草を抜きやすい状況であったため、全校生での草抜きにも挑戦しました。五分間でごみ袋に何袋も集まり、あっという間に運動場は美しくなりました。

栞田っ子のパワーは凄い！ということを感じて実感する秋の朝でした。



食文化のちがいを考える ～4年2組で研究授業を実施～



21日(水)、3校時に4年2組で研究授業を行いました。

これは、観音寺市の人権・同和教育の一環で行われるものであり、同じ中部中学校区である常磐小・粟井小・中部中の先生方にも来ていただき、本校の先生方も参加して実施しました。

今回の授業のテーマは「食文化」。日本の食文化の代表ともいえる刺身や納豆に嫌悪感を示す外国の方の行動を取り上げ、お互いの食文化を理解することの大切さをみんなで考えていきました。

子どもたちは、日本の誇る「刺身」や「納豆」が正しく理解されて

いないことやにおいや見た目で見られてしまうことに納得がいっていない様子。でも、学びを進めていくうちに「互いに理解し合うこと」「互いを尊重すること」等の大切さを理解し、これからの自分に活かしていこうと決意することができました。

これからの未来、ますますグローバル化が進み、その中を生き抜いていく力が必要となります。「理解し合うこと大切さ」を学んだ子どもたちはきっと、よりよい社会の実現をめざして、歩みを進めてくれることと、心から期待します。



これから先、大きな行事が続きます。十分な体調管理をお願いします。

9/29, 30には6年生の修学旅行、10/4, 5には5年生の塩江宿泊学習等、泊を伴う行事を控えています。また9/29, 30には1～5年生の遠足がある他、10/6の三観地区陸上記録会(5, 6年生出場)等、対外試合にも選手が出場します。日中と朝夕の寒暖差が大きくなっています。十分な体調管理をお願いいたします。